

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名	海川 敏雄	会員番号	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 111
分水嶺区分	H240島前峠 ~ H239松倉山		(3)山行日	2005年 2月 18日		(4)天候 晴れ後曇り	

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

海川敏雄	10981						
片岡次雄	12093						
計				2名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	福島町白符 ~ H240島前峠 ~ P431 ~ P634 ~ H239松倉山 ~ P659												
アプローチ:	函館 ~ R228 ~ 福島町白符												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	澗内川沿岸	渡島福島	140	14	22.1	41	27	54.00	8		7:00		
分水嶺到達点H240	島前峠	渡島福島	140	11	59.2	41	27	37.00	283	9:50	10:00	A-2	(8)1, (9)2
	370m地点	渡島福島	140	11	53.1	41	27	54.80	375	10:55	11:00	B-4	(9)2
	P431m	渡島福島	140	11	35.5	41	28	2.10	432	11:30	11:35	B-4	(9)2
H239	P634m	渡島福島	140	11	8.5	41	28	16.00	637	12:40	12:50	B-4	(9)2
	松倉山660.7m	渡島福島	140	10	54.1	41	28	35.10	661	13:20	13:25	B-4	(9)3
	P659m	渡島福島	140	11	1.0	41	28	52.00	660	14:05	14:10	B-4	(9)3
分水嶺離別点H240	島前峠	渡島福島	140	11	59.2	41	27	37.00	283	16:35	16:40	A-2	(8)1, (9)2
歩行終了点	澗内川沿岸	渡島福島	140	14	22.1	41	27	54.00	8	18:30		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):											10時間30分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H239	松倉山				積雪のため三角点は発見できなかった。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

1	「林道島前線(起点から6.3km)」と表記された看板があり、それに注意書き(車運転上の注意等)が書かれている。												

(9)水および植生に関連した特記事項

2	ナラ、イタヤカエデ、フナ、ダケカンバ等が見られる。												
3	シナノキが稜線沿いに見られる。												

(10)その他の特記事項

4	駐車地点の澗内川沿岸(国道から約600m入った地点)から島前峠までの約6kmはスキーで、分水嶺上はスノーシューを使用。 快晴に恵まれ、分水嶺上の縦走は快適で、実に素晴らしいものだった。取り分けP634から松倉山・P659にかけての景観は迫 力があり、冬山の楽しさを存分に味わうことができた。松倉山の手前には広々としたなだらかなスロープが広がり、松倉山の東 面は鋭く切れ落ち、その先の656m峰に向かって雪庇の張り出した尾根が続く…。雄大で美しく、荘厳さと残酷さを合わせ持っ たようなパノラマにしばし圧倒された。充実した山行ではあったが、アプローチにスキーを使用したとはいえ、全長19kmの踏査 は老いの身にひどくこたえ、駐車地点にたどりついた時には暗がりの中に座り込んでしまうほどだった。												
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:													